

～「魅力と活力あふれ 夢ふくらむ 未来輝くまち」を目指して～

令和5年度 施政方針

(一部抜粋)

施政方針とは…政治を行うときの方向。政治の目的・方法・理念



大きな節目を迎える新型コロナウイルス感染症

世界中で拡がり始めてから3年余りが経過した新型コロナウイルス感染症ですが、政府より感染症法上の分類を「2類」から「5類」に引き下げる方針が打ち出されました。

感染された方々の一日も早いご回復をお祈り申し上げますとともに、日々、感染症対応の最前線でご尽力されている医療従事者の方々に深く敬意と感謝を申し上げます。

長洲町といたしましても、引き続き感染予防に努め、きめ細やかな支援に向けた事業などを実施してまいりたいと考えております。

「第6次長洲町総合振興計画」に沿った予算編成

令和5年度の国の一般会計予算案は、過去最大となる総額114兆3,812億円が計上されました。

今回の国家予算につきましては、歴史の転換期を前に、我が国が直面する内外の重要課題に対して道筋をつけ、未来を切り拓くための予算として計上されております。

長洲町におきましても社会保障費の増加などにより、厳しい財政運営を強いられる中、令和3年度に策定しました「第6次長洲町総合振興計画」に沿って、予算編成を行ったところであります。

これからの長洲町の将来を見据えた予算

令和5年度予算につきましては、歳入の増加はあるものの、エネルギー価格の高騰が依然続いており、新型コロナウイルス感染症への対応が不透明な中において、厳しい予算編成となりました。そのような中

おきまして、一つ一つの事業を改めて見直すとともに、これからの長洲町の将来を見据えた予算を編成いたしました。

町民ニーズが多様化、複雑化し、住民サービスも様々な形が求められておりますが、引き続き健全な財政運営に取り組みながら、最小の経費で最も効果的な住民サービスを提供するべく、各種補助金を活用し、無理、無駄のない予算案をお示したところでございます。

「魅力と活力あふれ 夢ふくらむ 未来輝くまち」を目指して

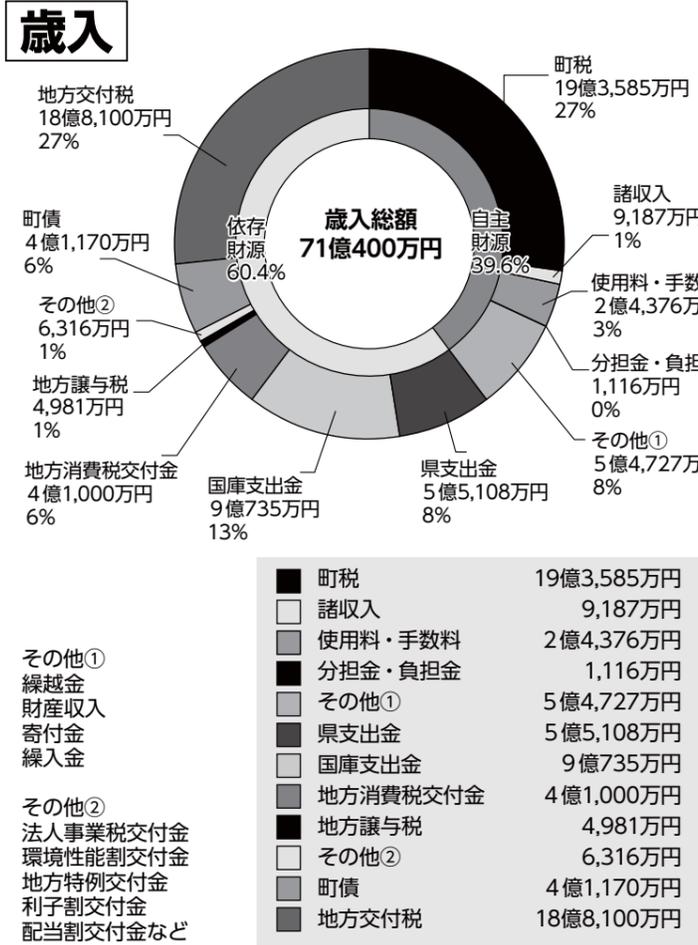
本町を取り巻く財政状況や社会情勢は、依然厳しい状況ではあります。第6次長洲町総合振興計画における将来像「魅力と活力あふれ 夢ふくらむ 未来輝くまち」を目指して、全力で取り組んでまいれる所存であります。

令和5年度の当初予算・主要事業は、次ページ以降に掲載しています。

令和5年度 当初予算

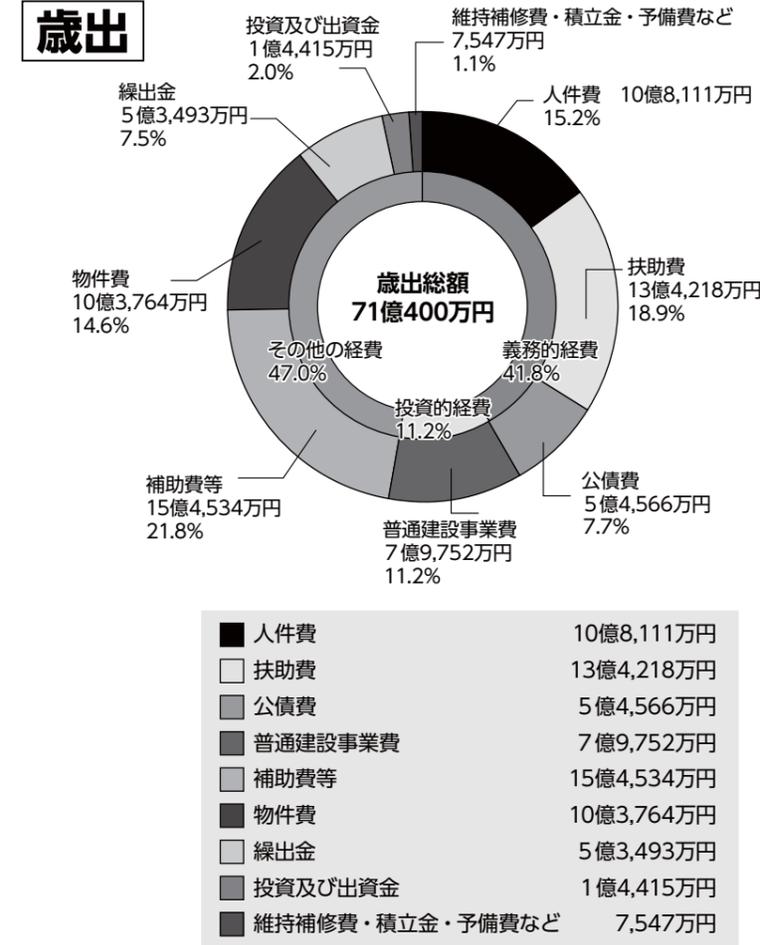
予算総額136億円 一般会計総額 71億400万円

町の令和5年度の当初予算が3月議会で可決されました。特別会計を含めた全会計の予算規模は、総額で136億2,764万円となり、令和4年度当初予算に比べて1億1,291万円の増額となっています。また、一般会計の予算規模は、総額71億400万円で令和4年度当初予算に比べて1,500万円の減額となっています。



歳入

には、自主財源と依存財源があります。町税など、町が自主的に収入することができる財源（自主財源）は28億2,990万円で、全体の39.8%です。そのほとんどが町民の皆さんの納める町税となっており、前年度から1億4,934万円増加しています。国や県から、定められた額の交付を受けて割り当てられた収入（依存財源）が42億7,410万円で、全体の60.2%を占めています。主なものは、地方交付税と呼ばれるものや国・県のお金です。



歳出

を性質別（どのような性質の経費がどのくらい使われたのかを示すもの）に見ますと、人件費、扶助費（児童・高齢者・障がい者などの福祉に使われる経費）、公債費（借金の返済）などに義務付けられている経費（義務的経費）は、29億6,895万円で全体の41.8%（前年度当初予算に比べ0.2%減）を占めています。また、令和4年度に比べ伸びているのが、負担金や補助金などに使われる経費（補助費等）で、15億4,534万円と前年度当初予算に比べ5.52%増となっています。これは一部事務組合やふるさと納税品関連経費の増額によるものです。また、道路建設などに使われる経費（投資的経費）は、7億9,752万円で全体の11.2%（前年度当初予算に比べ0.5%減）となります。減少の要因は、役場庁舎空調設備等更新工事、町消防第6分団格納庫更新工事などの完了による減少によるものです。

令和4年度 一般会計補正予算

令和4年度の一般会計補正予算が3月議会において可決されました。一般会計補正予算額は2億9,883万円 一般会計予算総額92億2,520万円です。可決された補正予算は、国の補正予算を活用して実施される赤田・上沖洲線をはじめとした幹線町道整備事業を中心に編成されています。

【補正予算の主な内容】			
◆ふるさと納税推進事業	5,000万円	◆物価高騰対策支援事業費補助金	108万円
◆障害者自立支援介護給付費・訓練等給付費	2,361万円	◆赤田・上沖洲線(清源寺地内)道路舗装補修工事	2,310万円
◆名石浜2号線道路舗装補修工事	840万円	◆赤田・上沖洲線(永塩地内)道路改良工事	9,550万円
◆旧町営住宅平原団地解体工事	2,530万円	◆小中学校の新型コロナウイルス感染症対策事業	373万円

会計名	予算額	前年度との増減率
国民健康保険特別会計	20億8,100万円	△4.79%
介護保険特別会計	18億1,100万円	△2.90%
後期高齢者医療特別会計	2億6,860万円	+5.04%
水道事業会計	収益的支出（3条）	2億4,947万円 +7.9%
	資本的支出（4条）	1億5,710万円 +38.1%
下水道事業会計	収益的支出（3条）	8億2,270万円 +2.6%
	資本的支出（4条）	11億3,377万円 +20.3%

特別会計とは、特定の収入をもって特定の支出にあてるような事業について、その収支を明確にするため一般会計と区別して設けられるものをいいます。この会計の設置は法律に基づくもののほか、すべての条例に基づかなければなりません。また、この他に地方公営企業会計（地方公共団体が社会公共を目的として経営する企業）として、水道事業会計、下水道事業会計があります。

令和5年度 主要事業

本年度、町が取り組んでいく主な事業を紹介します。
 ※事業費については、令和5年度当初予算と令和4年度から繰り越した予算を合算した事業があります。

1 安全・安心で自然豊かな住みよいまち

住宅リフォーム補助事業

230万円 (まちづくり課)

町民の住環境の向上を図るため、町内業者が実施する住宅リフォーム工事に対し補助金を交付します。

空家対策事業

1,150万円 (まちづくり課)

空家の適正管理や有効活用を図るため、空家解体補助のほか、空家の改修、家財道具の撤去など空家バンク登録物件への補助を行います。

地域公共交通活性化事業

2,780万円 (まちづくり課)

きんぎょタクシーを継続運行し、町民の広域的な移動手段および公共交通の維持確保を図ります。また、地域交通に関するマスタープランとなる「地域公共交通計画」を策定します。

公園・街路等維持管理事業

3,655万円 (建設課)

公園・広場などを町民や子どもたちが安心して利用できるように、適正な維持管理を行います。

都市計画道路整備事業

1億6,770万円 (建設課)

南関インターと名石浜工業団地などを結び、観光・物流面で重要な縦軸となる都市計画道路「赤田・上沖洲線」とその道路に繋がる横軸の都市計画道路「長洲・岱明線」の整備を計画的に推進します。

町道整備事業

7,076万円 (建設課)

「上沖洲・鷺巣線」「塩屋・赤崎線」などの幹線道路や生活道路である一般町道の整備を行います。

ごみ減量化推進事業

5,178万円 (住民環境課)

ごみの分別徹底・減量化に向けて、ごみ収集業務委託、生ごみ処理機購入補助、資源ごみ保管庫設置補助など、ごみの分別収集・リサイクルを推進します。

防犯灯・防犯カメラ整備事業

1,035万円 (総務課)

行政区が管理する防犯灯の新規整備や蛍光灯からLEDへの取り換えに対する費用の一部支援、犯罪の防止などのために防犯カメラを整備し、安全の確保を図ります。

防災士養成事業

45万円 (総務課)

地域防災リーダーとなる防災士の育成を図り、資格取得のための研修会の実施および費用の助成を行うとともに、児童向けの防災研修会を実施し、防災知識の普及を図ります。

消費者行政事業

142万円 (総務課)

消費生活トラブルについての相談体制の充実を図り、関係機関と連携しながら、問題の早期発見と早期解決を目指します。

都市計画マスタープラン策定事業

1,125万円 (まちづくり課)

まちづくりの具体性ある将来ビジョンや地区ごとのまちづくりの方針を示し、利便性の高い土地利用の推進を図るため、「長洲町都市計画マスタープラン」を策定します。

JR九州長洲駅簡易業務委託事業

414万円 (まちづくり課)

JR長洲駅の利用者の安心安全を確保するために、JR九州との長洲駅簡易業務委託契約を締結し、駅係員を配置します。

橋梁長寿命化事業

1,251万円 (建設課)

町道に架かる橋の長寿命化のため、長寿命化計画に沿って橋梁の補修を行います。

雨水対策事業

1,889万円 (下水道課)

大雨時に想定される内水氾濫に備えるため、「内水ハザードマップ」を作成します。

河川管理事業

1,600万円 (建設課)

宮崎川の護岸の浸食を防止する改修および河床の掘削を行い、河川の機能保全に取り組みます。

旧町営住宅平原団地解体事業

2,530万円 (建設課)

令和3年度末に閉鎖した旧町営住宅平原団地を解体し、地域活性化のために跡地を活用します。

水道施設更新事業

6,472万円 (水道課)

安心・安全な水道水を安定して供給するため、老朽化した水道施設や水道管の更新事業を行います。

下水道施設更新事業

6億6,087万円 (下水道課)

安定的な汚水処理を図るため、下水道施設の更新や耐震化を実施します。

通学路交通安全対策事業

2億5,002万円

(建設課・農林水産課・総務課)

令和6年4月の中学校統合に伴い、通学路の道路整備および防犯灯設置などを行います。

新規

長洲中学校跡地利活用事業

194万円 (まちづくり課)

中学校の統廃合による長洲中学校跡地の利活用について調査検討を行うとともに、「長洲中学校跡地の利活用に関する基本計画」を策定します。

新規

2 子どもの生きる力を育み夢と希望に満ちたまち

子ども医療費助成事業

6,976万円 (子育て支援課)

高校3年生までの医療費の一部負担金を全額助成することにより、疾病の早期治療を促進し、子どもの健康の保持および健全な育成と子育て支援を図ります。

ひとり親家庭等医療費助成事業

300万円 (子育て支援課)

ひとり親家庭等の生活の安定と福祉の向上を図るため、保護者などの医療費の自己負担分の一部について助成します。

子育て世代総合支援センター (はぐくみ館) 事業

370万円 (子育て支援課)

子ども、保護者などからの相談に応じ、子育て世代への切れ目ない支援を総合的に実施します。

夢の教室事業

167万円 (学校教育課)

スポーツ各界で活躍したアスリートを「夢先生」として迎え、小学5年生、中学2年生を対象に夢を持つことの大切さを伝えます。

一般介護予防事業

1,704万円 (福祉保健介護課)

介護予防拠点や高齢者支援施設においてこれまでの介護予防事業に加えて、新たにUDe-Sportsやパソコン教室なども実施し、介護予防給付費の抑制、健康寿命の延伸による医療費の抑制を図ります。

母子保健事業

1,455万円 (福祉保健介護課)

妊産婦および乳幼児に対し、各種健康診査・保健指導・離乳食教室をはじめ母子貧血検査などの事業を実施することにより、健康の保持および増進を図ります。

歯科保健事業

456万円 (福祉保健介護課)

妊婦および乳幼児から高齢者まで年代に応じた歯科保健事業の推進により、生涯を通じた歯と口の健康維持増進を図ります。

帯状疱疹ワクチン接種費用助成事業

新規

122万円 (福祉保健介護課)

帯状疱疹予防および重症化予防を目的として、予防接種に係る費用を一部助成します。

立花宗茂公夫人の墓跡周辺整備事業 (駐車場整備工事)

新規

1,400万円 (生涯学習課)

町指定文化財である「立花宗茂公夫人の墓」周辺を整備することにより、地域コミュニティの核として地元の活性化を推進します。

長洲町地域スポーツ体制整備事業

414万円 (生涯学習課)

中学校の休日の運動部活動の段階的な地域移行と地域スポーツ環境の一体的な整備に向けたコーディネーター配置・指導者配置支援を実施します。

室内温水プール改修工事

新規

734万円 (生涯学習課)

室内温水プールの塗装工事を行い、利用者に安心して快適なスポーツ環境を提供します。

4 強い産業を創出し魅力に満ちたにぎわいのあるまち

県営平原排水機場更新事業

2,015万円 (農林水産課)

平原排水機場の老朽化に伴い、排水施設の更新を行うことで、農業経営の安定化や湛水被害の未然防止などを図ります。

県営第二腹赤地区圃場整備事業

95万円 (農林水産課)

平成29年度に採択され令和5年度を事業完了年度とする計画において農業生産基盤の強化を図るとともに、担い手農家の育成を支援します。

水産業振興事業

685万円 (農林水産課)

あさり資源の環境保全、有明海の干潟環境改善へ向けた取り組みを実施し、あさりや海苔の漁獲向上を目指します。

養魚振興事業

95万円 (農林水産課)

「ながす羽衣琉金」をはじめ、ながす金魚の安定生産、ブランド化を図るとともに伝統産業である金魚養殖の事業継承に向けた取り組みを支援します。

英語教育推進事業

954万円 (学校教育課)

小学校における英語教育を充実させることで、幼児期からの一貫した英語教育に取り組みます。また、これまでの英検受験料半額補助に加え、本年度からは英検取得済者に対し英検3級以上の受験料を全額補助し、英検取得をさらに推進します。

幼児英語教育事業

600万円 (子育て支援課)

町内の保育園・認定こども園に在籍する全園児を対象に、遊びを通じた英語教育を行うことで、幼児期からのグローバルな人材育成を目指します。

小学校放課後教室「フレンズ」事業

3,115万円 (生涯学習課)

放課後における児童の安全・安心な居場所を提供し、地域住民との交流による地域の活性化と教育力の向上に取り組みながら児童の健全育成を図ります。

中学生の学力向上対策推進事業

164万円 (学校教育課)

受験などに不安を抱えている中学3年生を対象に、希望する進路実現のため学習塾を実施し、学力等の向上を図ります。

結婚新生活支援事業

420万円 (まちづくり課)

少子化対策として、婚姻に伴う経済的負担を軽減するため、結婚して新生活を始める新婚世帯に対して、新居の取得費や家賃、引越費用を補助します。

中学校統合事業

4億3,910万円 (中学校統合推進室)

令和6年4月に開校する「長洲中学校」の校舎となる現腹栄中学校を統合後の学校規模に合わせて改修します。

不登校児童生徒等の居場所づくり事業

975万円 (学校教育課)

心の悩みや不安、ストレスなど様々な要因で登校できない児童生徒やその保護者に対して「心の休憩所(ほっとスペース「ウイング」)」を設置し、居場所づくりや相談支援などを行います。

清里小学校体育館改修工事事業

新規

2億4,310万円 (学校教育課)

建築から40年以上経過し、経年劣化が進んでいる清里小学校体育館の大規模改修を行います。

出産・子育て応援給付金

新規

444万円 (子育て支援課)

出産育児関連用品の購入費助成や子育て支援サービスの利用負担軽減を図る経済的支援として、母子手帳交付後と出生届提出後にそれぞれ5万円を支給します。

六栄小学校東校舎解体及び渡り廊下新設工事 (設計業務)

新規

302万円 (学校教育課)

令和6年度に実施を予定している六栄小学校東校舎の解体工事および渡り廊下(南校舎から体育館まで)の新設工事に伴う設計業務を行います。

3 誰もが健康で生きがいを持ち自分らしく生活できるまち

予防接種事業

5,688万円 (福祉保健介護課)

疾病の予防や重症化を防ぐため、インフルエンザや肺炎球菌などの各種予防接種などの感染症対策事業を実施します。

高齢者の保健事業と介護予防の一体的事業

1,407万円 (福祉保健介護課)

介護予防、身体・活力の低下によるフレイル予防や、生活習慣病などの疾病予防・重症化予防の取り組みを地域において一体的に実施し、健康寿命の延伸を図ります。

観光振興事業

1,470万円（まちづくり課）

「火の国長洲金魚まつり」などのイベントを開催し、交流人口の拡大や地域活性化を図るとともに、県内外での各種イベントにおいて「金魚のまち・長洲町」のPRを実施します。

長洲駅オブジェ改修事業

652万円（まちづくり課）

町の玄関口である長洲駅の金魚オブジェを改修し、アフターコロナにおけるさらなる観光振興を図ります。

新規

5 誰もがまちづくりに参画し人が輝くまち

外国人支援事業

404万円（まちづくり課）

町内に住む外国人が暮らしの中で抱える生活課題を解決するため、外国人相談窓口を設置し、生活支援に関する相談、日常生活に必要な行政サービスや生活情報の提供などを行います。

男性の育児休業取得促進奨励金事業

150万円（総務課）

男性の育児参加を促進し、子育て世帯の仕事と育児の両立を支援するため、育児休業を取得した男性に奨励金を交付します。

6 計画の実現に向けた行財政運営の方針

マイナンバーカード普及促進事業

1,700万円（住民環境課）

マイナンバーカードの交付率向上のため、円滑な申請受付および交付体制の確保を行い普及促進を図ります。

役場庁舎トイレ改修事業

1億233万円（総務課）

役場庁舎トイレの老朽化に伴い、ユニバーサルデザインに配慮したトイレ改修を行い、誰でも安心して利用できる環境づくりを図ります。

新規

デジタル化による行政サービス向上事業 **新規**

2,921万円（まちづくり課）

コンビニ収納・スマホ収納サービスや書かない窓口サービスを導入し、便利でやさしい行政運営による住民サービスの向上を実現します。

口座振替受付サービス **新規**

59万円（会計室）

役場に専用端末を設置することで、キャッシュカードによる口座振替申請の受付をできるようにし、住民サービスの向上を図ります。

新規

